

講義名	特別講義（ブライダル・コーディネーションⅡ）		
科目区分	特別研究		
担当教員	石橋 仁美		
開講期・曜日・時限	前期 金曜日 4時限	授業形態	
	2014年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 福祉マネジメントコース/2014年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 サービス心理コース/2014年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 スポーツ健康マネジメント/2014年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 サービスマーケティング/2014年度 サービス産業学部		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		備考	

主題と概要
<p>ブライダルビジネスに興味があり、将来ブライダル業界で働きたい人の第2弾「実践編」として設定していましたが、この情勢のため少し変更します。ブライダルコーディネーションⅠの最初に説明した通り、ブライダルコーディネーションⅠから始まり、ブライダルコーディネーションⅡを経てブライダルコーディネーションⅢで完成してしますので、今回はⅡとⅢの講義の順番を変更しますが、皆さんには、Ⅲのタイミグになっても、できる限り、会場見学・人前式体験など、「実践」の機会を設けていくつもりです。しかし、状況によっては、会場見学はDVDでの見学になるかもしれません。あらかじめご了承ください。</p> <p>Ⅲの終了後、公益社団法人日本ブライダル文化振興協会（BIA）認定のアソシエイト・ブライダル・コーディネーターの認定資格が取れます。また2019年より国家試験となりました、ブライダルコーディネーター技能検定3級合格を視野に入れ、必要なスキルを学びます。ウェディングプランナーとしての基本事項を習得することができます。</p> <p>ブライダルコーディネーター技能検定3級は、ブライダル業界で活躍するための最初のステップと位置づけられています。</p> <p>以下元の案内です・ブライダルコーディネーションⅡでは、ブライダル施設への見学、模擬結婚式の計画から実行まで授業で学びます。教室内だけではなく、現場に足を運び、体感し、自分たちで人前式を創り上げます。自分の目で見て体感する学びと、実行する中での学びと達成感を体感します。し将来の就職活動に向けて、人前式実行についてまとめ、プレゼンします。施設までの交通費は自費です。</p>

到達目標
<ol style="list-style-type: none"> ブライダルコーディネーションⅠで学んだことをさらに深める ブライダルコーディネーター技能検定試験（国家試験）合格のための知識を身につける ブライダルに関わる様々な職種を理解し、役割や提案をすることができる ブライダル施設会場の見学などにより、基本的な礼儀・マナーを身につける 見学した施設を分析し、これから求められる施設について考察しプレゼンする能力を身につける

提出課題
<ul style="list-style-type: none"> ミニテストは次週までに提出 会場見学 各会場見学前後、それぞれレポートを提出 最終的に、これから求められるブライダル施設についての自分の意見をパワーポイントで提出 <p>各施設の見学を踏まえ、これからどんな結婚式会場が求められるか各自の意見を、パワーポイントを使って発表または提出（予習240分）</p>

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック
<ul style="list-style-type: none"> テキスト終了後ミニテストを行います。 会場見学レポートについては、毎回会場についての予習と質問事項を提出、見学後レポートとして、まとめ提出。個別にフィードバックします。 <p>見学の際の態度、取り組み姿勢については、評価の対象です。指導しても改善されない場合、参加させないこともありますのでご注意ください。</p>

評価の基準
<ul style="list-style-type: none"> 小テスト 20点 会場見学レポート 各10点×3 30点 最終プレゼン 30点 授業態度 20点（会場見学時の取り組み態度含む）

履修にあたっての注意・助言他
<ul style="list-style-type: none"> ウェディング情報誌（ゼクシィ）は1冊購入して最新の情報を得てください。 新聞・雑誌・テレビ・インターネット・インスタグラムなどで、ブライダルの話題に興味を持って追いかけてください。 自分から積極的に情報収集し、授業のなかで積極的にかかわってください。 <p>見学など学外での授業の際は、スーツ着用のごと。本校の学生として恥ずかしくない振る舞いを心がけてください。講義開始後15分を超えての遅刻者は、欠席扱いとします。私語など授業の妨害になっていると判断した場合、退席していただきます。（欠席扱い）</p>

教科書
<p>ブライダルコーディネーターテキスト、公益社団法人日本ブライダル文化振興協会 2800円</p>

プリント資料及び参考文献
<p>必要に応じてプリントを配布いたします。ゼクシィ(5/23日号・300円)を1冊購入しておいてください。</p>

授業計画
<ol style="list-style-type: none"> ガイダンス ウェディングプランナー（コーディネーター）業務Ⅰ（予習180分）（復習60分） ・コーディネーター業務 ウェディングプランナー（コーディネーター）業務Ⅱ（予習180分）（復習60分） ・新規接客・ブライダルセールスの特徴 ウェディングプランナー（コーディネーター）業務Ⅲ（予習180分）（復習60分） ・ホスピタリティ営業、フライング、プレゼンテーション ウェディングプランナー（コーディネーター）業務Ⅳ（予習180分）（復習60分） ・新地アフターフォロー、成約業務、モデル約款 打合せ業務（予習180分）（復習60分） ・成約から当日までの打合せ業務 コンセプトシートに基づいたブライダルアイテムの選定Ⅰ（予習180分）（復習60分） ・コーディネート、衣装・ブーケ・ヘアメイク コンセプトシートに基づいたブライダルアイテムの選定Ⅱ（予習180分） ・会場コーディネート・料理・飲物・演出 手配業務（予習180分）（復習60分） ・招待状・美容手配・演出その他手配 当日業務Ⅰ（予習180分）（復習60分） ・当日のコーディネーターの役割 当日業務Ⅱ（予習180分）（復習180分） ・会場テーブルセッティング・サービス業務 ・学外授業のための準備 ・ミニテスト 次の授業までに提出 ブライダル施設見学 レポート提出（予習120分）（復習120分） ・式場見学（仮）Iの伊・テ・神戸 ブライダル施設見学 レポート提出（予習120分）（復習120分） ・ホテル見学（仮）ANAクラウンプラザ神戸 ブライダル施設見学 レポート提出（予習120分）（復習120分） ・ハウスウェディング見学（仮）アニヴェルセル神戸 最終課題 発表または提出（講評）（予習240分）

授業形態（アクティブ・ラーニング）
<input type="checkbox"/> ア：PBL（課題解決型学習）
<input type="checkbox"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="checkbox"/> ウ：ディスカッション、ディベート
<input type="checkbox"/> エ：グループワーク
<input type="checkbox"/> オ：プレゼンテーション
<input type="checkbox"/> カ：実習、フィールドワーク

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間
<ul style="list-style-type: none"> 前半はブライダルコーディネーションⅠと同じテキストを使用します。 始まる前に再度テキストを使い復習してください。 見学の際、あらかじめ見学する施設についてHPを見て予習して提出してもらいます。現地に行く前にしっかり調べ、現場で質問できるように準備してください。（各回予習120分） 毎回の見学の後レポートを提出していただきます。（復習120分） 模擬人前式について、インターネットなどで調べてください（予習240分） 実行したい人前式について、パワーポイントにまとめてください（予習240分）

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述
<p>授業の中で、携帯端末を使って様々検索をしていただきます。</p>

実務経験の有無及び活用
<p>大学卒業後、銀行の秘書として就職。ビジネスマナーを身に付け、派遣会社のスタッフ教育に携わる。同企業からブライダル業界に入り、ウタベウェディングでプランナーとして、その後神戸メリケンパークオリエンタルホテルのウェディング責任者、ウエスティンホテル大塚にてディレクターをつとめる。実際に担当した婚礼は2000組以上。たくさんの事例から学んだ経験と、変化にあふれる業界とのパイプで、就活に即くに役立つ知識と大学でしか出来ない体験をすることで、授業の中でいかしていく</p>

備考
<p>学外学習の際には、本学学生として恥ずかしくない態度を求めます。集合場所に来て、服装や行動について守れない学生には参加を認めませんので、注意してください。</p>